

# News Release(ご参考資料)

【報道関係各位】

2011年9月16日  
セント・ジュード・メディカル株式会社

## セント・ジュード・メディカル、アジア太平洋不整脈学会において 優れた医療技術と医師のエデュケーションにハイライト

セント・ジュード・メディカル(米国、ミネソタ州、以下「同社」)は、アジア太平洋不整脈学会学術集会(Asia-Pacific Heart Rhythm Society Scientific Session; APHRS)に再び参加いたします。本学術集会は今年、福岡市において、日本不整脈学会(JHRS)および日本心電学会(JSE)と合同開催される予定です。

同社の不整脈関連部門(カーディアック・リズム・マネジメント部門および心房細動部門)から出展される医療ソリューションは、アジア市場において、優れた治療法や不整脈治療のための製品提供に貢献していきます。さらに、学会との共催セミナーや治療手技習得のためのバーチャルリアリティーシミュレータの展示を通じて、医師の皆さまに包括的なエデュケーションのためのプラットフォームを提供して行きます。

APHRSに対して、「セント・ジュード・メディカルは、再びAPHRS年次集会の最大スポンサーのうちの1社として、アジア地域全体を通じて医師の皆さまと共に実践医療の発展を支援できることを嬉しく思っております。日本やアジア太平洋地域において、当社製品ポートフォリオを展開し、当社のアドバンスドテクノロジーセンターと共に進行中のエデュケーション事業に注力することによって、医師の皆さまが知識を深め、必要なスキルを磨いて患者様のケアの向上をお手伝いができるよう、引き続き投資していく所存です。」とセント・ジュード・メディカル株式会社(日本法人)社長、ウィリアム・フィリップスは述べています。

### 医師のエデュケーションに注力

同社は、学会や医療機関・団体、医師と定期的に連携して、継続的なエデュケーションをサポートしています。最近では、APHRSと連携して、本年オープンした同社の北京アドバンスドテクノロジーセンターにおいて、医師のエデュケーション事業を計画、推進してきました。こうしたエデュケーション事業では、心疾患治療に携わる医師の皆さまに、現実的かつ実践的なトレーニングを提供します。同社は2012年、東京に新たなアドバンスドテクノロジーセンターの開設を計画しています。

アドバンスドテクノロジーセンターに設置予定のバーチャルリアリティーシミュレータのハンズオンセッションも同時に開催する予定です。このバーチャルリアリティーシミュレータは、エデュケーション用のツールで、患者様のケア向上に貢献できるよう設計されたものです。同社の新しい技術を用いて、左心室(LV)リード植込みや経中隔穿刺等の手技を模擬体験することができ、優れた心疾患治療技術と臨床の手技を体得することができます。血管モデル内にガイディングカテーテルを留置するところから、実物大モデルを使ってリードを適切に留置する手技まで、バーチャルリアリティー

技術による体験は、医師の皆さまのエデュケーションに貢献します。また、同社は以下の共催セミナーをサポートしています。

- Remote Disease Management:  
9月20日(火)正午より会場内のRoom Cにて行われます。遠隔モニタリングの将来における診断的使用とアジアの患者様での初期治療成績について取り上げます。座長: Dr. Chun Chieh Wang。
- Effective Technologies and Approaches for Atrial Fibrillation Management:  
9月21日(水)正午より会場内のRoom Jにて行われます。心臓マッピングの効率化と最新アブレーション技術を用いた治療成績の改善方法に焦点を当てます。座長: Prof. Young Hoon Kim、Prof. Shih Ann Chen。
- Advance Heart Failure Management with Quadripolar Technology:  
9月22日(木)正午より会場内のRoom Dにて行われます。ペースングの合併症管理にあたり、4極ペースングの技術によって得られるさらなる選択肢についての情報を提供します。座長: Dr. Anil Saxena。

## 展示予定の不整脈関連製品

展示ホール開催時間中、同社のブースでは、製品および技術の展示を行います。展示される製品に関する詳細については、[www.sjm.co.jp](http://www.sjm.co.jp)をご覧ください。

- ユニファイ(CRT-D)およびフォーティファイ(ICD):  
ユニファイ(CRT-D)およびフォーティファイ(ICD)は、新開発されたバッテリー技術と電子回路を特長としています。これにより小型化や除細動のためのチャージ時間の短縮を実現する一方で、デバイス自体の予想寿命やエネルギー供給も向上させることができました。また、小型化により、小さな切開部からの植込みが可能になり、手技時間の短縮にも貢献しています。セント・ジュード・メディカルがいち早く市場に導入したSTセグメントをモニターするアルゴリズムを搭載、心筋虚血のような重篤な症状の発現を意味する可能性もある、心電図上のSTセグメントの変化を継続的にモニターしています(本機能はフォーティファイ STに搭載)。ユニファイ、フォーティファイは米国、日本、欧州、豪州、ニュージーランド、インド、台湾、韓国、マレーシア、香港、ほかで承認されています。  
\* 邦国薬事承認情報:  
販売名(ユニファイ)、承認番号(22300BZX00210000)  
販売名(フォーティファイ ST)、承認番号(22300BZX00211000)
- アクセントRF(ペースメーカー)およびアンセムRF(CRT-P):  
これらは、植込みデバイスと医師が用いるプログラマーとの安定したワイヤレス通信を可能とするRFテレメトリを特長としており、植込みからフォローアップを通じて、ワイヤレステレメトリを用いた一体型ペースングデバイスシステムとなっています。遠隔モニタリング機能により、患者様側のフォローアップ操作を必要とせず、自動フォローアップおよび毎日のデバイスセーフティーチェックを行うことが可能です。本製品は米国、日本、欧州、豪州、ニュージーランド、インド、台湾、韓国、マレーシア、香港、ほかで承認されています。  
\* 邦国薬事承認情報:  
販売名(アクセントRF DR ACC)、承認番号(22200BZX00937000)  
販売名(アンセムRF ACC)、承認番号(22200BZX00938000)
- エンサイトシステムVelocity(心臓マッピングシステム):  
業界をリードする次世代型製品エンサイトシステムVelocityは、医師が不整脈をより効率的に診断するサポートを行います。エンサイトシステムVelocityは、患者様の3次元心臓モデルを作成し、その患者様固有の詳細な解剖学的構造を視覚化することに成功しました。これにより、医師は不整脈の原因を迅速に特定し、治療戦略を立て

ことができます。また、コンタクトマッピングおよびノンコンタクトマッピングの双方に対応したシステムとなっています。新たなプラットフォームはカスタマイズ可能なものとなっており、現在そして将来の技術をよりよく統合できるよう柔軟性を兼ね備えています。本製品は、米国、欧州、中国、日本、豪州、韓国、インド、香港、シンガポール、タイ、マレーシア、ほかで承認されています。

\* 邦国薬事承認情報：販売名(エンサイトシステム Velocity)、承認番号(22200BZX00093000)

- その他、イーピーワークメイトシステム、アジリスNxTイントロデューサー、Cool Pathアブレーションシステム等が展示されます。

\* 邦国薬事承認情報：

販売名(イーピーワークメイトシステム)、承認番号(20800BZY00853000)

販売名(アジリスNxTイントロデューサー)、承認番号(22000BZX01027000)

販売名(Cool Path アブレーションシステム)、承認番号(22100BZX00891000)

## APHRSについて

APHRS(アジア太平洋不整脈学会)は、不整脈を抱える患者様の診断・治療においてより優れたものを追求し、進歩を推し進めるため、アジア太平洋地域で組織された初めてかつ唯一の学会です。本学会の目的には、APHRS年次学術集会やその他関連シンポジウム開催を通じて、学会会員間や各国・国際団体組織のメンバーと、科学・医学・技術的情報交換の場を提供することなどがあります。

## セント・ジュード・メディカル(米国)について

セント・ジュード・メディカル(米国)は世界中の心臓病、神経系および慢性疼痛の患者様の治療に当たる医療従事者の方々が優れたコントロールを手にすることができるよう、医療技術とサービスを開発しています。セント・ジュード・メディカルはリスクを可能な限り軽減すること、そして全ての患者様の治療の成功に貢献することを通じて、医療の発展に全力で取り組みます。セント・ジュード・メディカルは、米国ミネソタ州セントポールに本社を置き、「カーディアック・リズム・マネジメント」、「心房細動」、「心臓血管」、および「ニューロ・モジュレーション(神経系)」の4つの分野に注力しています。セント・ジュード・メディカルの詳細については<http://www.sjm.com/>をご覧ください。

## 将来の見通しに関する記述

このプレスリリースには、1995年私的証券訴訟改革法の意味する、リスクや不確実性等の将来に関する記述が含まれる場合があります。このような将来の見通しに関する記述には、潜在的な臨床的成功、見込まれる当局の承認や将来の製品発売、予測される収入、利益、収益、市場シェア等、セント・ジュード・メディカル(米国、以下SJM Inc.)の期待、計画および見通しが含まれます。SJM Inc.による記述は、経営陣の最新の予測に基づいたものであり、実際の結果が将来に関する記述に記載された内容とは大きく異なるような特定のリスクや不確実性に影響されることがあります。これらのリスクや不確実性には、SJM Inc.の支配の及ばない市場の状況やその他の要因のほか、2011年1月1日に終了した当該年度に関する同社の10-K年度報告書および2011年7月2日に終了した四半期に関する同社の10-Q四半期報告書の「リスク要因および注意書き」の項に記載されたもの等、SECへのSJM Inc.の報告書に記載されたリスク要因やその他の注意書きが含まれます。SJM Inc.は、これらの記述を更新する意図はなく、またいかなる状況においてもそのような更新を特定の者に対して提供する義務を負うものではありません。

**【本件に関する報道関係者のお問合せ先】**

セント・ジュード・メディカル株式会社

セールス・マーケティング統括室

PR マネージャー

山田 秀之

TEL 03-6255-5707 FAX 03-6255-5701